

一般質問

●電柱等移設の進捗状況について



堀内榮治議員

答弁：住民及び道路占用者から合意を得て、道路管理者である県に地域の実情を丁寧に説明しながら対応していく。

《堀内議員》

大字岩崎字松原地区の電柱移設は、信号機の撤去及び道路案内標識の移設が完了したが、まだ東北電力の電柱とN-TTの電柱は残っている。

今後の予定として、特にN-TTの南二一左4は本柱と控柱が対角に路上にあるため、早急に対応してほしい。

《町長》

一部支障となっていた信号機及び道路標識については9月に移設が完了したが、未だ支障となる電柱は残存しており、電線の地中埋設による無電柱化はできないかとの声もあるが、現状当該区間が緊急輸送路に指定されておらず、事業採択に合致しないことから無電柱化による対策はできない状況である。

電柱移設に当たっては、隣接する住民から移設の合意を得ることや移設費用の負担に道路占用者（N-TT、東北電力）から合意を得ることなど解決しなければならぬポイントがあり、引き続き町が推進役となり、迅速かつ強力に交渉を推し進め、道路管理者



▲岩崎地区の国道(深浦方面から)

である県に地域の実情を丁寧に説明しながら対応していく。

ゆとりの入浴サービス券の利用について

《堀内議員》

一部マイカーでゆとりを利用している人たちが、雪路運転が大変だということで、観光オアシズンだけでもウエスバ椿山展望風呂の利用を希望しているが、対応できないか。

《町長》

ウエスバ椿山展望風呂とフィットネスプラザ「ゆとり」の両入浴施設は、どちらも町の施設であるが、ウエスバ椿

山展望風呂は、雄大な日本海と水平線に沈む夕陽、漁火を眺めながら温泉気分を味わう観光客向けに、フィットネスプラザ「ゆとり」は高齢者の憩いの場として地域間交流を目的に整備された施設であり、昨年から介護予防の認知症カフェを開催し、参加者の入浴効果も高まっていることから、フィットネスプラザ「ゆとり」の無料入浴サービス券は従来どおり「ゆとり」のみの適用としたい。

また、マイカーでの移動が大変だという方々においては、ゆとりまで無料送迎バスを運行しているため、そちらを利用していただきたい。

賽の河原(森山地区)の地蔵様の祠の屋根修繕について

《堀内議員》

4年から5年前に祠の屋根を地元有志の方々が作り直した経緯があるが、昨年の台風で跡形もなく困っている。町で何とか修繕してほしい。

《町長》

森山地区にある賽の河原は、町の指定文化財に指定される穴場観光スポットとして多くの観光客が訪れ、地蔵様の祠は古くから地元住民に信仰され祀られてきたものである。

政教分離の原則から、こうした宗教的意味合いが強い対象物に公金を支出し修繕することは非常に難しく、他の地域においても、自治会や地元で信仰する方々が協力し合い管理しているケースが多い。

町としても、当該地区の松神自治会には毎年、少額の指定文化財維持管理業務委託料を支出しているため、松神自治会とも相談した上、前回同様、地元有志の方々に修繕していただきたい。



▲屋根が破損した賽の河原の祠(森山地区)